

平成28年度石油ガス供給事業安全管理技術開発等事業
(ガス工作物技術基準適合性評価等(都市ガス安全情報広報事業(需要家等に対する広報)))

都市ガスの安全使用に関する認識調査

結果報告書

10年前の調査との比較検討レポート

平成29年2月 22日

ASAKO

【調査目的】

ガス需要家の都市ガスの安全に関する認識等を把握するため、ガス需要家に対するアンケート調査を実施し、得られた調査結果の分析から、次年度以降の都市ガス安全情報の広報事業に対する提案を行うことを目的とする。

調査設計	平成18年度	平成28年度
調査方法	機縁リクルートによる郵送調査	インターネット調査
調査地域	全国の都市ガス供給都市	
調査対象者	① 一般需要家(20～69才の一般男女)／ ② 業務用需要家(特定業態に属するオーナーおよびガス機器使用者)	
サンプル数	① 700s ② 300s	① 1,000s ② 500s
調査日程	2006年12月～2007年1月	2017年2月

【サンプル構成】

平成18年度	調査地域							合計
	北海道	東北	関東・甲信越	中部・東海・北陸	近畿	中国・四国	九州・沖縄	
一般需要家	70s	66s	146s	138s	140s	70s	70s	700s
業務用需要家	27s	26s	61s	63s	55s	35s	33s	300s

平成28年度	調査地域							合計
	北海道	東北	関東・甲信越	中部・東海・北陸	近畿	中国・四国	九州・沖縄	
一般需要家	100s	100s	200s	200s	200s	100s	100s	1000s
業務用需要家	31s	37s	101s	82s	165s	31s	53s	500s

1. 一般需要家調查

1. 一般需要家調査

最初に、日常の安全注意についてお伺いします。

平成28年度

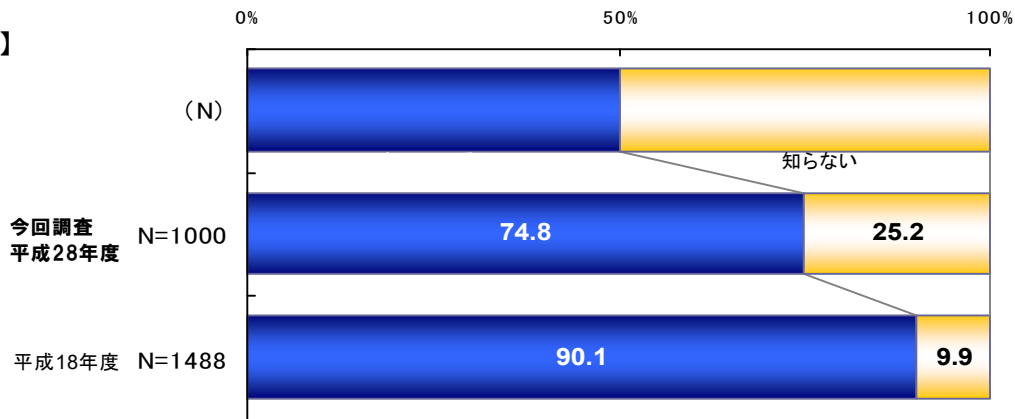
Q3 あなたは、室内でガスコンロ等のガス機器を使用する際、換気をしない状態でガス機器を使用すると、燃焼用の酸素が不足してガス機器が不完全燃焼を起こし、CO(一酸化炭素)中毒になる恐れがあることを知っていますか。
あてはまるものを1つだけお選びください。(1つだけ)

平成18年度

Q5 あなたは酸素不足の状態ではガス機器を使用すると、不完全燃焼や一酸化炭素中毒が起きる可能性があることをご存知ですか。
(〇は1つだけ)

- 1. 知っている
- 2. 知らない

【結果】



次に、ガスを使用する際の対応などについてお伺いします。

【全員にお伺いします】

平成28年度

Q9-1 あなたは、自宅でもしガス臭いと感じた時、どのような対応をしますか。
次の中から、あてはまると思うものをお答えください。(いくつでも)

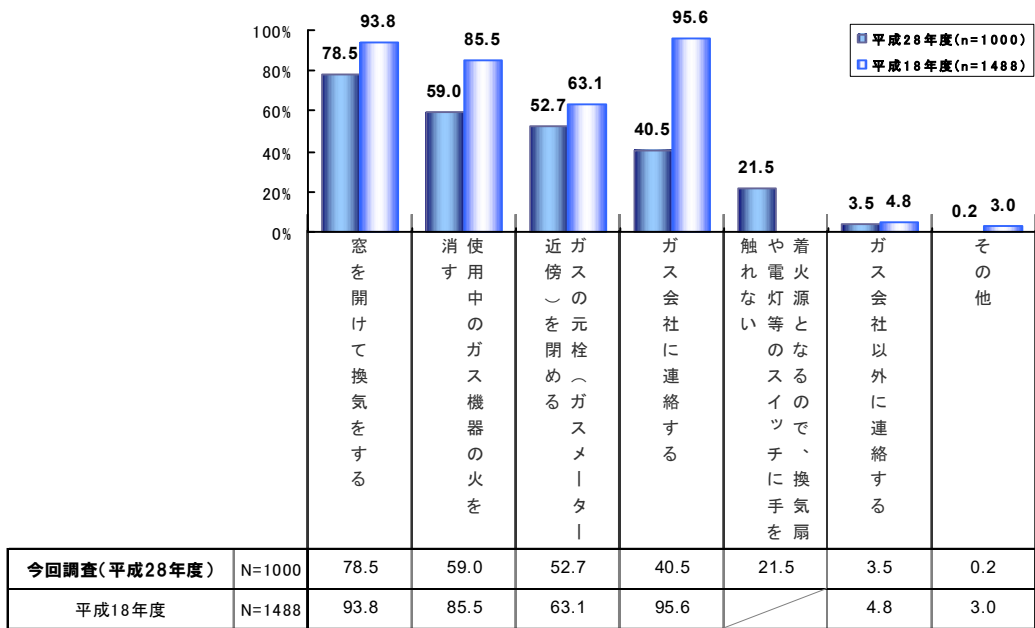
- | | |
|---------------------------------|----------------|
| 1. ガスの元栓(ガスメーター近傍)を閉める | 5. ガス会社に連絡する |
| 2. 窓を開けて換気をする | 6. ガス会社以外に連絡する |
| 3. 使用中のガス機器の火を消す | 7. その他 () |
| 4. 着火源となるので、換気扇や電灯等のスイッチに手を触れない | |

平成18年度

Q11 あなたは自宅でガスの臭いを感じた時、どのような対応をなさいますか。次の中から、あてはまると思うものをお答えください。
(〇はいくつでも)

- | | |
|------------------|-------------------|
| 1. ガスの元栓を閉める | 4. ガス会社に連絡する |
| 2. 窓を開けて換気をする | 5. ガス機器の販売会社に連絡する |
| 3. 使用中のガス機器の火を消す | 6. その他 () |

【結果】



次に、安全装置についてお伺いします。

【全員にお伺いします】

平成28年度

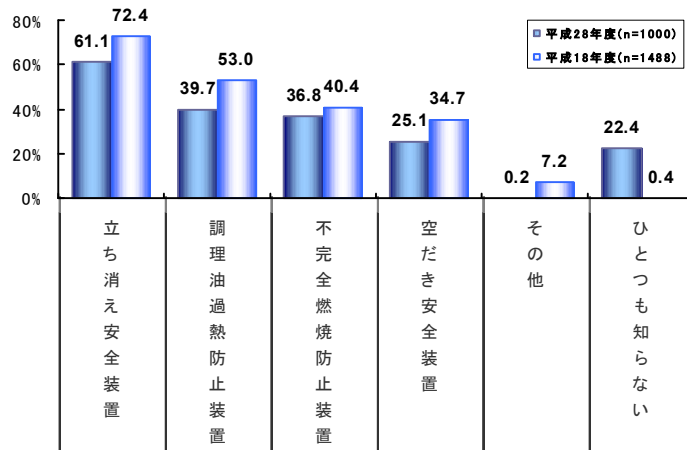
Q10 ガス機器に設置されている安全装置について、あなたをご存知のものを全てお答えください。(いくつでも)

平成18年度

Q13 ガス機器に設置されている安全装置について、あなたをご存知のものをお答えください。(〇はいくつでも)

1. 立ち消え安全装置(炎が点火しなかったり、消えた場合に自動的にガスを止める)
2. 不完全燃焼防止装置(機器が不完全燃焼を起こした場合に自動的にガスを止める)
3. 調理油過熱防止装置(天ぷら油などの調理油の温度が高温(250℃)に達すると自動的にガスを止める)
4. 空だき防止装置(浴槽に水を入れ忘れしたり、途中で水が抜けてしまった場合に自動的にガスを止める)
5. その他 ()
6. ひとつも知らない

【結果】



調査年度	調査人数 (N)	立ち消え安全装置	調理油過熱防止装置	不完全燃焼防止装置	空だき安全装置	その他	ひとつも知らない
今回調査(平成28年度)	N=1000	61.1	39.7	36.8	25.1	0.2	22.4
平成18年度	N=1488	72.4	53.0	40.4	34.7	7.2	0.4

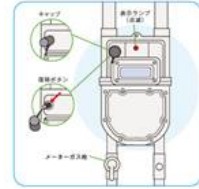
平成28年度

Q11 あなたのお宅に設置されている「マイコンメーター」(=ガスメーター)の機能について、あなたをご存知の機能を全てお答えください。(いくつでも)

平成18年度

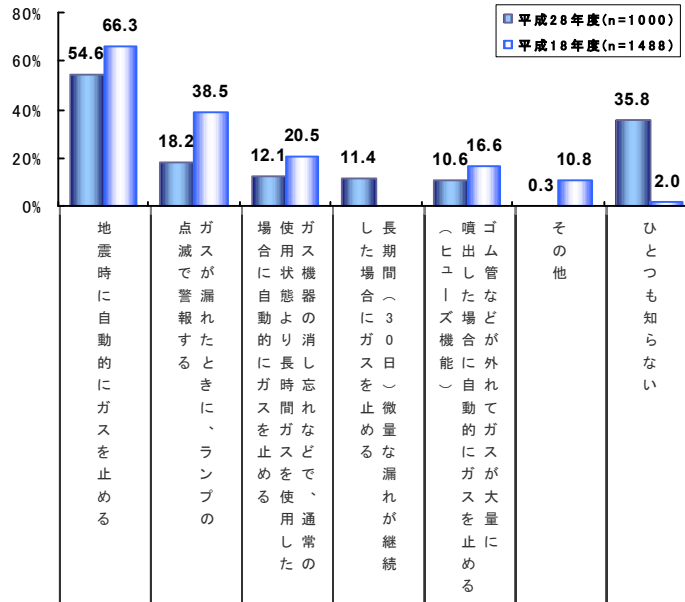
Q14あなたのお宅に設置されている「マイコンメーター」の機能について、あなたをご存知のものをお答えください。(〇はいくつでも)

1. 地震時に自動的にガスを止める
2. 長期間(30日)微量な漏れが継続した場合にガスを止める ※
3. ゴム管などが外れてガスが大量に噴出した場合に自動的にガスを止める
4. ガスが漏れたときに、ランプの点滅で警報する
5. ガス機器の消し忘れなどで、通常の使用状態より長時間ガスを使用した場合に自動的にガスを止める
6. その他 ()
7. ひとつも知らない



※ 平成18年度未聴取

【結果】





今回調査(平成28年度)	N=1000	54.6	18.2	12.1	11.4	10.6	0.3	35.8
平成18年度	N=1488	66.3	38.5	20.5		16.6	10.8	2.0

平成28年度

Q14-1 あなたはお宅に都市ガス警報器を設置していますか。(1つだけ)

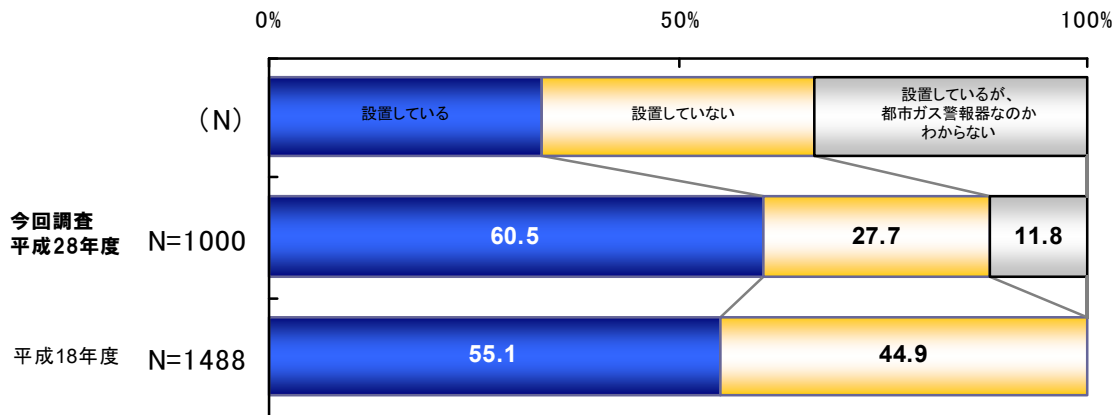
平成18年度

Q15 あなたはお宅に都市ガス警報器を設置していますか。(〇は1つだけ)

<p>1. 設置している</p> <p>2. 設置していない</p> <p>3. 警報器は設置しているが、都市ガス警報器なのかわからない ※</p>	<p>住宅用火災・ガス・CO警報器</p>  <p>壁掛け式</p>  <p>天井設置式</p>
--	--

※ 平成18年度未聴取

【結果】



【引き続き、Q14-1で「設置している」とお答えの方にお伺いします】

平成28年度

Q14-2 あなたのお宅に都市ガス警報器を設置している理由を、次の中からお答えください。(いくつでも)

平成18年度

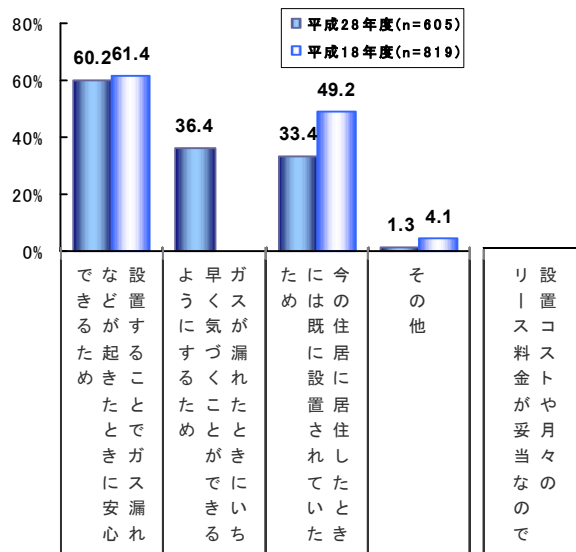
Q15-1 あなたはお宅に都市ガス警報器を設置しているとのことですが、その理由を次の中からお答えください。(〇はいくつでも)

1. 設置することでガス漏れなどが起きたときに安心できるため
- 2-1. ガスが漏れたときにいち早く気づくことができるようにするため ※1
- 2-2. 設置コストや月々の料金が妥当なので ※2
3. 今の住居に居住したときには既に設置されていたため
4. その他 ()

※1 平成28年度選択肢

※2 平成18年度選択肢

【結果】



調査年度	サンプル数 (N)	安心できるため	いち早く気づくため	既に設置済み	コストや料金が妥当	その他
今回調査(平成28年度)	N=605	60.2	36.4	33.4	1.3	11.7
平成18年度	N=819	61.4	33.4	49.2	4.1	4.1

平成28年度

Q17 あなたはガス機器を購入される際、ガス機器に付属している安全装置についてどの程度重視されていますか。(1つだけ)

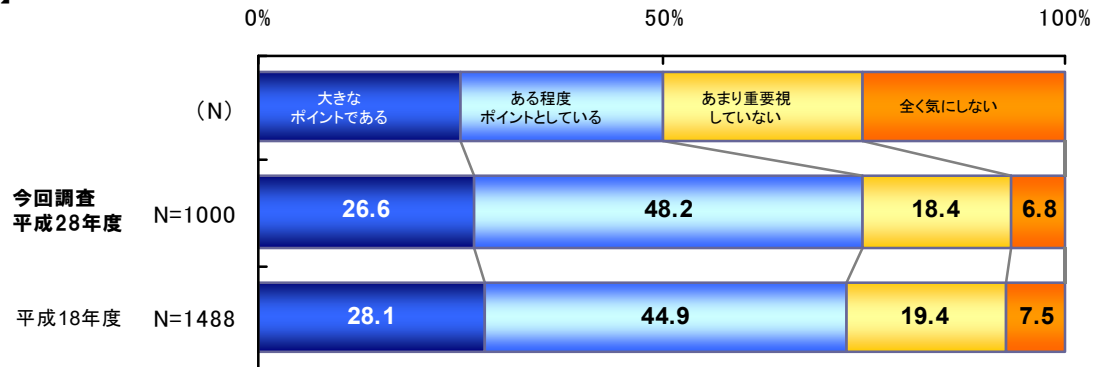
1. 大きなポイントである
2. ある程度ポイントとしている
3. あまり重要視していない
4. 全く気にしない

平成18年度

Q17 あなたはガス機器を購入される際、ガス機器に付属している安全装置についてどの程度重視されていますか。(〇は1つだけ)

1. 安全装置はガス機器購入の大きなポイントである
2. ガス機器購入に際しては安全装置をある程度ポイントとしている
3. ガス機器購入に際しては安全装置の存在はあまり重要視していない
4. 安全装置はガス機器購入の際には全く気にしない

【結果】



次に、都市ガスに対する意識についてお伺いします。

【全員にお伺いします】

平成28年度

Q18 「都市ガス」に対して、あなたが関心のあること・知りたいことは何ですか。次の中からあてはまるものをすべてお答えください。
(いくつでも)

- | | |
|--------------------|--------------------------|
| 1. 火災・地震が起こった時の対応 | 8. ガス用ゴム管の取替え時期 |
| 2. ガス漏れに気付いた時の対応方法 | 9. ガスによる事故の発生状況(原因) |
| 3. ガスによる節電の取り組み | 10. ガスの保安業務の具体的な内容 |
| 4. 電気と比べての優位性 | 11. ガス管やメーターなど、ガス設備の所有区分 |
| 5. ガス機器の買換え時期 | 12. ガス料金の仕組み |
| 6. ガス機器の特長 | 13. その他 |
| 7. ガス機器の安全な使用方法 | |

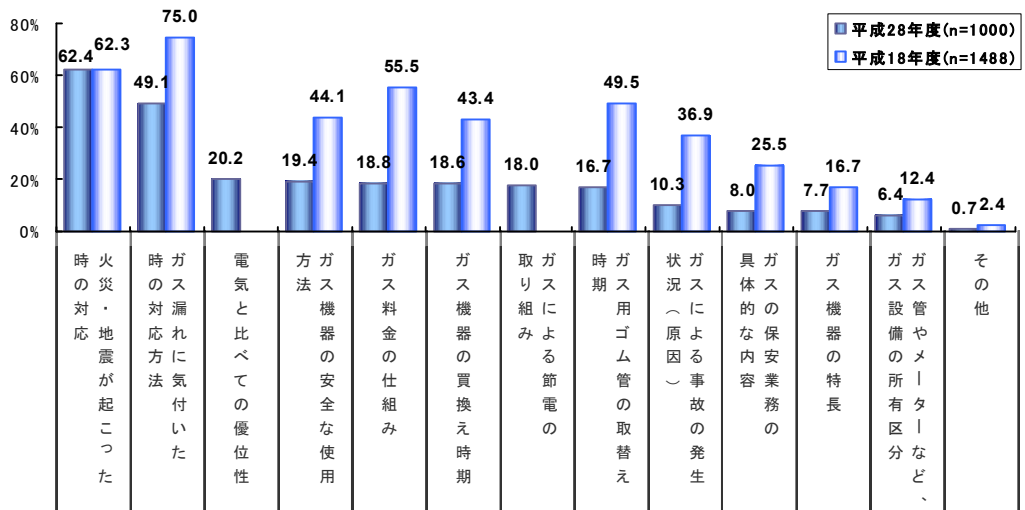
平成18年度

Q26 「都市ガス」に対して、あなたが興味のあること・知りたいことは何ですか。次の中からあてはまるものをすべてお答えください。
(〇はいくつでも)

- | | |
|-----------------------------|----------------------|
| 1. ガス料金の仕組み =12 | 7. ガス機器の安全な使用方法 =7 |
| 2. ガス漏れに気付いた時の対応方法 =2 | 8. 火災・地震が起こった時の対応 =1 |
| 3. ガスの保安業務の具体的な内容 =10 | 9. ガス用ゴム管の取替え時期 =8 |
| 4. ガス管やメーターなど、ガス設備の所有区分 =11 | 10. ガスの最新情報 ※ |
| 5. ガス機器の買換え時期 =5 | 11. ガスによる事故の発生状況 =9 |
| 6. ガス機器の特長 =6 | 12. その他 () |

※H28年度未聴取

【結果】



調査年度	サンプル数	火災・地震が起こった時の対応	ガス漏れに気付いた時の対応方法	電気と比べての優位性	ガス機器の安全な使用方法	ガス料金の仕組み	ガス機器の買換え時期	ガス機器による節電の取り組み	ガス用ゴム管の取替え時期	ガスによる事故の発生状況(原因)	ガスの保安業務の具体的な内容	ガス機器の特長	ガス設備やメーターなど、所有区分など	その他	ガスの最新情報
今回調査(平成28年度)	N=1000	62.4	49.1	20.2	19.4	18.8	18.6	18.0	16.7	10.3	8.0	7.7	6.4	0.7	
平成18年度	N=1488	62.3	75.0		44.1	55.5	43.4		49.5	36.9	25.5	16.7	12.4	2.4	22.5

平成28年度

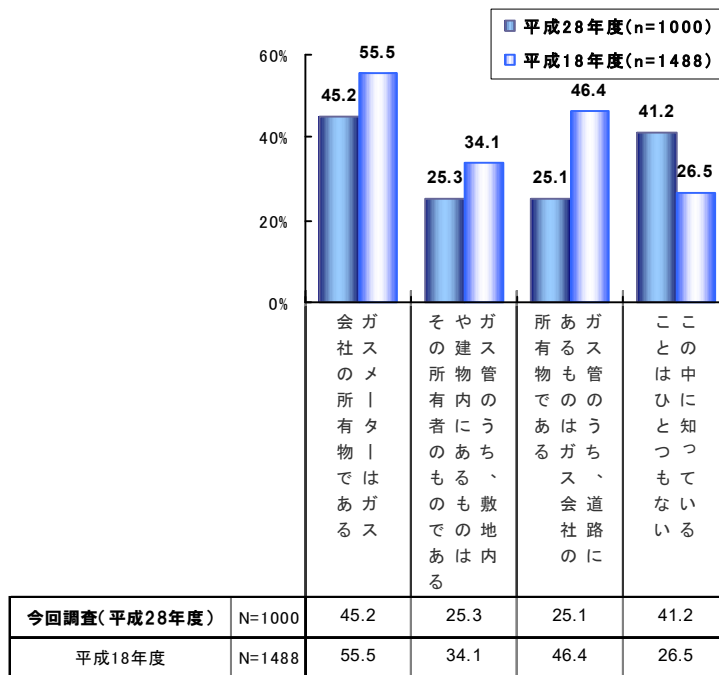
Q20 ガスメーターやガス管の所有区分について、あなたをご存知のことを全てお答えください。(いくつでも)

平成18年度

Q18 次にあげるガス機器・設備(ガスメーターやガス管)の所有区分について、あなたをご存知のことをすべてお答えください。(〇はいくつでも)

1. ガスメーターはガス会社の所有物である
2. ガス管のうち、敷地内や建物内にあるものはその所有者のものである
3. ガス管のうち、道路にあるものはガス会社の所有物である
4. この中に知っていることはひとつもない

【結果】

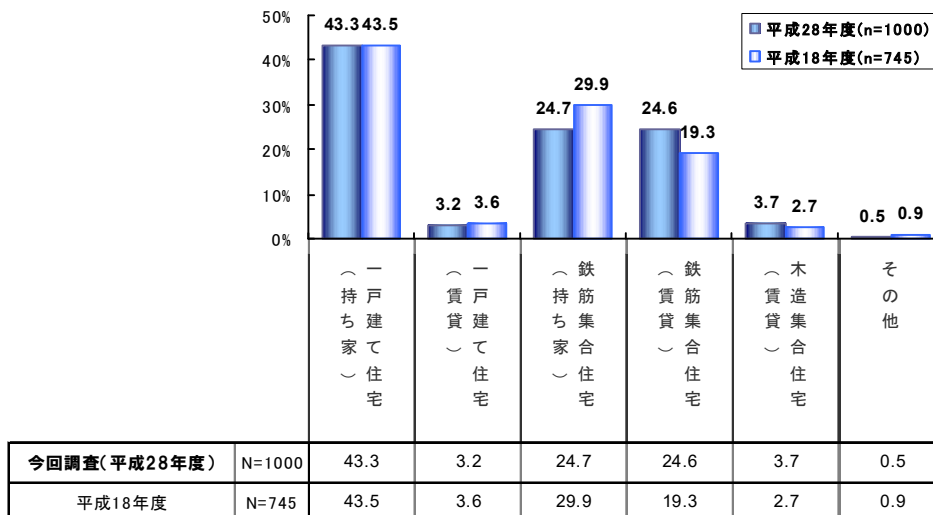


平成28年度 F1 あなたの住居形態をお知らせください。(1つだけ)

平成18年度 F6 住居形態

1. 一戸建て住宅(持ち家)
2. 一戸建て住宅(賃貸)
3. 鉄筋集合住宅(持ち家)
4. 鉄筋集合住宅(賃貸)
5. 木造集合住宅(賃貸)
6. その他 ()

【結果】



平成28年度

Q1 あなたがお宅で保有している「ガス機器・設備」は何ですか。次の中から、あてはまるものを全てお答えください。(いくつでも)

- | | |
|--------------|---------------|
| 1. ガスコンロ | 11. ガスヒートポンプ |
| 2. ガス炊飯器 | 12. エネファーム |
| 3. ガスオープン | 13. エコウィル |
| 4. 食器洗い乾燥機 | 14. ガスファンヒーター |
| 5. 小型湯沸器 | 15. ガスストーブ |
| 6. ガス給湯器 | 16. ガス暖炉 |
| 7. 給湯付風呂がま | 17. ガス衣類乾燥機 |
| 8. 追い焚き付給湯機 | 18. 浴室暖房乾燥機 |
| 9. 風呂がま | 19. 都市ガス警報器 |
| 10. ガス温水式床暖房 | 20. その他() |

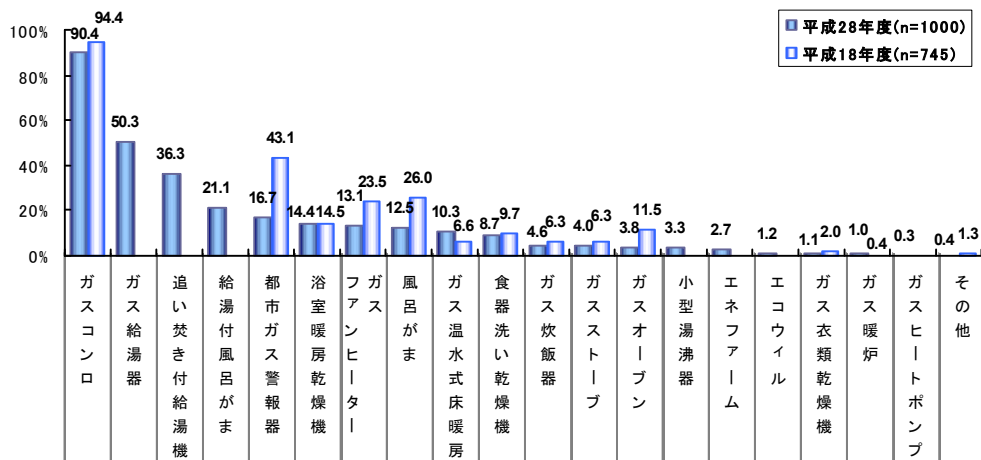
平成18年度

F9 あなたがお宅で保有している「ガス機器」は何ですか。次の中から、あてはまるものをすべてお答えください。(〇はいくつでも)

- | | |
|-----------------|-------------------|
| 1. ガスコンロ =1 | 9. ガスルームエアコン ※ |
| 2. ガス炊飯器 =2 | 10. ガスファンヒーター =14 |
| 3. ガスオープン =3 | 11. ガスストーブ =15 |
| 4. 食器洗い乾燥機 =4 | 12. ガス暖炉 =16 |
| 5. ガス湯沸し器 ※ | 13. ガス衣類乾燥機 =17 |
| 6. 風呂給湯器 ※ | 14. 浴室暖房乾燥機 =18 |
| 7. 風呂がま =9 | 15. 都市ガス警報器 =19 |
| 8. ガス温水式床暖房 =10 | 16. その他() |

※H28年度未聴取

【結果】



調査年度	調査人数	ガスコンロ	ガス給湯器	追い焚き付給湯機	給湯付風呂がま	都市ガス警報器	浴室暖房乾燥機	ガスファンヒーター	風呂がま	ガス温水式床暖房	食器洗い乾燥機	ガス炊飯器	ガスストーブ	ガスオープン	小型湯沸器	エネファーム	エコウィル	ガス衣類乾燥機	ガス暖炉	ガスヒートポンプ	その他	風呂給湯器	ガス湯沸し器	ガスルームエアコン
今回調査(平成28年度)	N=1000	90.4	50.3	36.3	21.1	16.7	14.4	13.1	12.5	10.3	8.7	4.6	4.0	3.8	3.3	2.7	1.2	1.1	1.0	0.3	0.4			
平成18年度	N=745	94.4				43.1	14.5	23.5	26.0	6.6	9.7	6.3	6.3	11.5				2.0	0.4		1.3	71.3	36.5	3.2

2. 業務用需要家調査

平成28年度

Q3-1 あなたのお店では、換気扇などの換気設備をどのように設置していますか。あてはまるものを1つだけお選びください。
(〇は1つだけ)

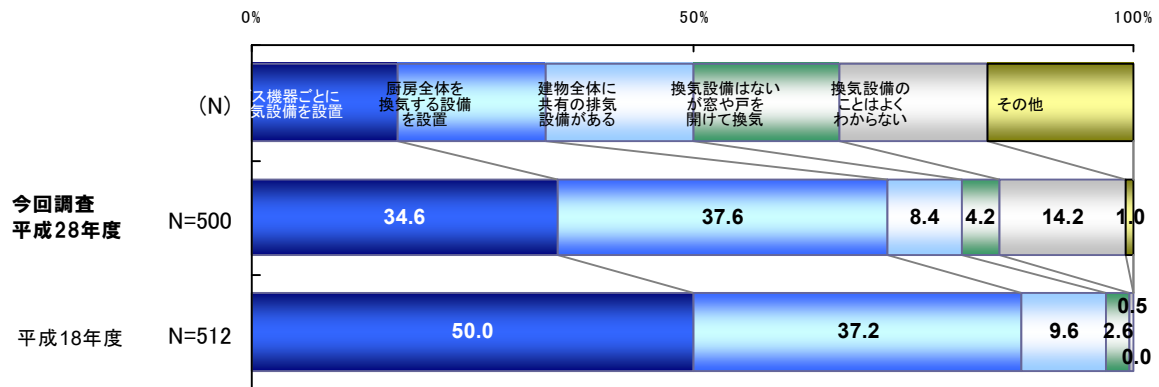
1. ガス機器ごとに換気設備をそれぞれ設置している
2. 厨房全体を換気する設備を設置している
3. 建物全体に共用の排気設備があり、これを利用している
4. 厨房には換気設備は設置していないが、窓や戸を開けて換気している
5. 換気設備のことはよくわからない
6. その他()

平成18年度

Q1 あなたのお店では、換気扇などの換気設備をどのように設置していますか。あてはまるものを1つだけお選びください。
(〇は1つだけ)

1. ガス機器ごとに換気設備をそれぞれ設置している
2. 厨房全体に1台の換気設備を設置している
3. 建物全体に共用の排気設備があり、これを利用している
4. 厨房には換気設備は設置していないが、窓や戸を開けて換気している
5. 換気設備のことはよくわからない
6. その他()

【結果】



都市ガス警報機の設置についてお伺いします。

【全員にお伺いします】

平成28年度

Q7-1 あなたのお店には都市ガス警報器を設置していますか。(〇は1つだけ)

1. 設置している
2. 設置していない
3. 都市ガス警報器以外の警報器を設置している



壁掛け式



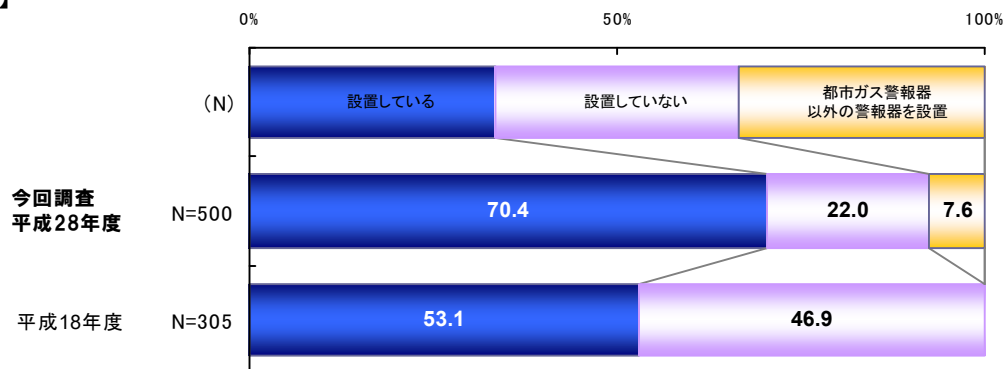
天井設置式

平成18年度

Q7 あなたのお店には都市ガス警報器を設置していますか。(〇は1つだけ)

1. 設置している
2. 設置していない

【結果】



総括

※調査対象者のリクルート方法(P1参照)が18年度と28年度では異なっている。すなわち、18年度は機縁により郵送調査の協力依頼をしているのに対し、28年度は一般モニターへの協力依頼で実施されている。調査手法の違いが結果に影響を及ぼしていることも推察されるので、内容を理解する際には留意されたい。

一般需要家調査について

- ① 換気しないでガス機器を使用することによる危険性認知は、18年度では9割を超えていたが、28年度は約4分の3まで低下した。一方、ガス臭いと感じたときの対応は、18年度では「ガス会社に連絡する」が9割を超えトップであるのに対し、28年度では4割にとどまり、代わって「窓を開けて換気する」がトップとなっており、ガス漏れに関する意識に変化がみられる。
- ② 意識の変化としては、都市ガスに関する興味関心を聴取した設問では18年度に比べ28年度は軒並み回答率が下がっており、一概には言えないが、都市ガスへの興味関心の薄れが感じられる。
- ③ ガス機器に設置されている各安全装置の認知、マイコンメーターの各機能の認知も、概ね下降傾向で、知識の低下が著しい。一方、都市ガス警報器の設置率は警報器の種類不明も含めると15ポイント以上向上している。

業務用需要家調査について

- ① 換気扇などの換気設備の設置状況は、「ガス機器ごとに換気設備を設置」が18年度は半数を占めたが、28年度は15ポイント以上低下している。
- ② 一方、都市ガス警報器の設置は28年度は都市ガス以外の警報器も含めると8割近くを占め、18年度と比較すると20ポイント以上向上している。
- ③ 上記勘案すると、換気に務めたり換気設備を充実させるよりも、警報器により、異常時を察知する機器を設置することで安全性を維持しようとする様子が見てとれる。